

社内の労働環境整備を加速、働き方改革を積極的に推進！ 社長直轄で「ダイバーシティ推進室」を設置 室長には女性最年少部長が就任

関東を中心に新築一戸建て住宅の販売を行う不動産会社「ケイアイスター不動産株式会社」（本社：埼玉県本庄市、代表取締役：塙圭二、以下：ケイアイスター不動産）は、多様な人財が能力を最大限発揮できる労働環境整備を行うため、社長直轄部門で「ダイバーシティ推進室」を平成29年8月に設置いたしました。



■背景

我が国では少子高齢化が進み、労働人口は年々減少傾向にあります。また、介護や育児などによるやむを得ない離職も社会問題となっています。そんな課題を是正するため、企業の労働環境の改善を政府が支援するなど、多くの企業、そして国全体で「働き方改革」を推進する動きがとられています。

ケイアイスター不動産でも、これらの改革の重要性を理解し、ダイバーシティに対して積極的に課題解決に取り組んでいます。社内の労働環境をいち早く整備し、全従業員が活躍できる企業を目指すため、社長直轄部門として「ダイバーシティ推進室」を新たに設置いたしました。

他の業界と比べ、時間外労働時間が多く退職率も高いと言われる、住宅不動産業界。ケイアイスター不動産が働き方改革に積極的に取り組むことで、業界全体の働き方の改善も目指します。

■ダイバーシティ推進室について

ケイアイスター不動産の経営理念【豊・楽・快(ゆたか)創造企業】のもと、「一人一人の多様性と平等」を指針の柱に、さまざまな人財が永く輝き働けるような労働環境の改善施策推進を目的として、平成 29 年 8 月に発足いたしました。「女性社員の活躍推進」「ワークライフバランスの推進」「社員・管理職の意識改革」の 3 つを軸に、社内規定の見直しや社内向けセミナーを実施するなど、社内の働き方改革を推進していきます。

同室長は、ケイアイスター不動産で最年少の女性営業部長である、千田悠可(せんだ・ゆか)が兼任。自らの働き方をロールモデルとして見せると同時に、女性社員のキャリアアップ意識を高めることを目的とした研修を行い、管理職の女性比率の増加を目指します。

■ケイアイスター不動産とは

「豊かで楽しく快適な暮らしの創造」を経営理念に、高品質だけど低価格な住宅の提供を行っています。地域密着型の総合不動産業として、関東を中心に 1 都 7 県(埼玉、群馬、栃木、茨城、千葉、神奈川、福岡)で多角的な事業を展開。新築戸建を中心として年間 2000 棟以上の販売(※)。2017 年 3 月期の売上高は 512 億円(※)。デザイン性を重視し「ケイアイフィット」「カーザスタイル」「はなまるハウス」等、価格帯の異なる商品や地域特性を考慮し、お客様のニーズに対応しています。(※グループ連結数値)。

【会社概要】

社名 ケイアイスター不動産株式会社
代表 代表取締役 埴 圭二
所在地 〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 762-1
資本金 82,105 万円
設立 1990 年 11 月
社員数 562 名(2017.4.1 現在)
URL <http://ki-group.co.jp/>
事業内容 戸建分譲事業、注文住宅事業、分譲マンション事業 ほか

【報道関係者からのお問合せ先】

ケイアイスター不動産株式会社
担当 戦略開発本部 真杉 恵美
TEL 0495-27-2772 FAX0495-25-7272
E-mail masugi@ki-group.co.jp